

1. 授業時数特例校制度導入の考え

(1) 実施の目的

- ・算数科に特化した探求的な学びの充実

(2) 解決を図る学校課題

令和6年度の全国学力・学習状況調査において、本校では算数科において全国比マイナス13.4ポイントであった。基礎的・基本的事項の定着が不足していること、条件に応じた立式が困難なこと、資料から必要な要素を見つけ解決に結びつけることなどに課題が見られた。それらを解決に導くため、全ての学年において定着の不足がないように算数科の時数を増やし、増加した時数を探求的な学びに充て、個別最適な学びと協働的な学びの一体的充実を図っていく。

(3) 保護者・地域住民への周知

①周知時期と方法

- ・令和6年11月発行の学校便りにて保護者、地域に周知
- ・令和6年度3学期学年懇談にて保護者に説明
- ・学校運営協議会（12月23日）にて地域住民に周知

②周知内容

- ・授業時数特例校制度の目的と北村小の取組内容の説明
- ・具体的な教科ごとの時数の増減について

2. 各教科等年間授業時数

上段…学校教育法施行規則に定める標準授業時数 下段…変更後の授業時数（授業時数の増減）

学年		第 1 学年	第 2 学年	第 3 学年	第 4 学年	第 5 学年	第 6 学年
各教科の授業時数	国語	306	315	245	245	175	175
		306	315	245	245	175	175
	社会	－	－	70	90	100	105
				67(－3)	87(－3)	100	105
	算数	136	175	175	175	175	175
		148(+12)	187(+12)	190(+15)	190(+15)	190(+15)	190(+15)
	理科	－	－	90	105	105	105
				87(－3)	102(－3)	102(－3)	102(－3)
	生活	102	105	－	－	－	－
		99(－3)	102(－3)				
	音楽	68	70	60	60	50	50
		65(－3)	67(－3)	57(－3)	57(－3)	47(－3)	47(－3)
	図画工作	68	70	60	60	50	50
		65(－3)	67(－3)	57(－3)	57(－3)	47(－3)	47(－3)
	家庭	－	－	－	－	60	55
						57(－3)	52(－3)
	体育	102	105	105	105	90	90
		99(－3)	102(－3)	102(－3)	102(－3)	87(－3)	87(－3)
	外国語	－	－	－	－	70	70
						70	70
特別な教科である道徳の授業時数		35	35	35	35	35	35
		35	35	35	35	35	35
外国語活動の授業時数		－	－	35	35	－	－
				35	35		
総合的な学習の時間の授業時数		－	－	70	70	70	70
				70	70	70	70
特別活動の授業時数		34	35	35	35	35	35
		34	35	35	35	35	35
合計		850	910	980	1015	1015	1015
学校行事		30	31	30	30	37	36.5
児童会活動		3	3	4	19	19	19
クラブ活動		0	0	0	6	6	6

第 1 学年の余剰を含めた総授業時数 [903 時間] 余剰時数 [53 時間]
 第 2 学年の余剰を含めた総授業時数 [965 時間] 余剰時数 [55 時間]
 第 3 学年の余剰を含めた総授業時数 [1038 時間] 余剰時数 [58 時間]
 第 4 学年の余剰を含めた総授業時数 [1078 時間] 余剰時数 [63 時間]
 第 5 学年の余剰を含めた総授業時数 [1077 時間] 余剰時数 [62 時間]
 第 6 学年の余剰を含めた総授業時数 [1077.5 時間] 余剰時数 [62.5 時間]